

「児童相談所の役割」

《令和六年七月十七日》

前橋市総合福祉会館

群馬県中央児童相談所 所長 入沢康行氏より、児童相談所の役割と、県内の具体的な事例から、再発防止の為にどの様に配慮しているかお話がありました。

現在、児相がこどもの家庭に介入する一番のきっかけは、警察からの通報です。児童虐待とは、保護者が十八歳未満の子どもに行う以下の行為(1)身体的虐待(2)性的虐待(3)ネグレクト(4)心理的虐待の事を言います。

『虐待通告』は虐待で苦しむこども、子育てに苦労する保護者を児相や市町村の支援に繋げるきっかけになります。通告者の秘密は守られるので、確証がなくても「泣き声通報」など「疑い」があれば「1800」またはこども支援課へ連絡する事で、「子ども」の生命と権利を守る事ができます。

また一時保護や、親と一緒に暮らせず児相に入所しているこども達の支援の一つとして「里親制度」がある事を知りました。

【1】養子縁組を前提に養育する「養子縁組里親」  
【2】保護者が養育出来るようになるまでの間養育する



群馬県中央児童相談所 所長 入沢 康行 氏

「養育里親」の二種類があります。  
②の養育里親は二〜三日の短期間であつても良いそうです。養育を委託している期間、里親手当・生活費などが公費から支払われます。児童相談所では定期的に「里親相談会」を開催し、登録者を募集しています。



●第六ブロック 『旧勢多四地区の合同研修会』 (富士見・大胡・粕川・宮城地区)

十数年前から続いている、旧勢多四地区こども福祉研究会合同研修会ですが、本年度は富士見地区が主体となり、十月二十九日に地元にお住まいの渡辺照子氏を講師として『コーチングセミナー』が開催されました。セミナーは、四人グループで話したり書いたりする活動を取り入れながら進められ、その中で先生が特に強調されていた点は、相手の話を聴く時の意識やしぐさなどです。コミュニケーションの基本とも言える「相手を認め、視線を送り、うなずく」ということです。日頃か

ら分かっているつもりでも、意識して話を聴くと、相手が一層心を開いて話してくれているように感じるから不思議です。会の終盤では、どのグループも和気あいあいとした雰囲気となりました。何よりも講師の先生のエネルギーでポジティブな表情が、受講者の私達に大きな印象を残してくださいました。

●第二ブロック『ヒップホップダンス』 (城南・永明・上川淵地区)

城南地区青少年育成推進員会主催の第一回ダンス体験会が、六月に前橋市立荒砥中学校で開催され、城南・永明地区小学校六校より五十六人の小学生が参加しました。

ヒップホップダンススクールの先生の指導を受け、四種類のステップを学び、最後は全員で曲に合わせて踊りました。

決めポーズで踊り終えた時の自信に満ちた姿に、見学者からの拍手が止まりませんでした。楽しくヒップホップダンスに親しめる体験会でした。



編集委員のひとこと

私たち編集委員は、視察活動を通して情報提供し、主任児童委員への理解を深め、人と人のつながりを広げているよう活動しています。今後も、たくさんの方の情報をお伝えしていきたいと思ひます。

1年間の活動記録

令和6年

- 2月 県主任児童委員研修会
4月 市主任児童委員連絡会総会
7月 第1回学習会
9月 子育てサロンゆるいく視察研修
11月 第2回学習会
6~11月 小・中学校サポーター会議
12月 こども食堂おごこカフェ視察研修

令和7年

- 2月 県主任児童委員研修会
3月 「まごころ」発行

通常

- ◇幹事会・定例会 毎月1回程度
◇ブロック会議 年4回程度
◇学校訪問 必要に応じて訪問
◇学習会 年3回程度
◇幹事会日より 年4回程度発行
◇具体的活動 (2・3面)

編集委員

- 徳江 片野 笠井 重田
太田 五十嵐 石井 栗原
原島 吉田 都丸 奈良
須賀 山下

まごころ

第37号

令和7年3月31日

発行

編集発行○前橋市民生委員・児童委員連絡協議会、主任児童委員連絡会
発行所○前橋市社会福祉協議会 事務局 前橋市日吉町 2-17-10 電話 237-1142

「考」



前橋市主任児童委員連絡会
会長 狩野 百合子

三十年の主任児童委員制度継続の中で、こどもたちをとりまく環境も様変わりしつつあります。

「虐待」「闇バイト」等の言葉も、しばしば聞かれるようになりました。このようなことを考えると、私たちも、「つなぎ役」を含め、さまざまな問題に対処してゆく必要性が、生じてくるようにも思っています。

三十周年を機に、これまでの活動に関する反省をしつつ、これからの主任児童委員のあり方をも、模索してゆく時期に来ているのかもしれない。

第十一期 前橋市主任児童委員連絡会も、余すところ一年となりました。残りの任期で、このことを共に考えてゆきたいと思ひます。どうぞ、ご理解・ご協力をお願い致します。

県主任児童委員研修会

《令和六年二月七日》

群馬県JABビル二階大ホール

本年は、主任児童委員制度創立三十周年にあたることもあり活動について「ひとりで抱え込まないで笑顔で気負わずに協

力してやっていきましよう」とのご挨拶がありました。

講師の群馬大学医学部附属病院小児科 岡田恭典氏より「発達障害の理解と対応」のご講義をいただきました。自閉スペクトラム症(ASD)をお持ちの方々との適切な関わりを中心に「イメージしやすいように伝える事が大切である」という事を教えていただきました。

まとめとして、どのこどもにとっても「遊ぶ↓食べる↓寝る」事が大切であり、「発達障害の人が暮らすしやすい社会」は「全ての人が暮らすしやすい社会」であるという事を学びました。



群馬大学医学部 附属病院小児科 岡田 恭典 氏

市主任児童委員連絡会

総会 全体研修会

《令和六年四月二十六日》

前橋市総合福祉会館

〈第一部〉

昨年度の事業決算報告、今年度の事業計画案、会報誌「まごころ」発行予定、学習会について等の説明がありました。



〈第二部〉

前橋市教育委員会事務局 学校管理課 教育企画係 副主幹 飯嶋則明氏をお招きして、「コミュニティ・スクールについて」お話を伺いました。

コミュニティ・スクールとは学校運営協議会を置く学校の名称です。保護者や地域住民等によって構成される学校運営協議会は、一定の権限と責任を持って学校職員と共に学校運営に参加する仕組みであり、令和七年度以降、市内全所に導入される予定です。

「地域とともにある学校づくり」のため、今後の活動が期待されるものと感じました。



前橋市教育委員会事務局 学校管理課 教育企画係 副主幹 飯嶋 則明 氏

主任児童委員の主な活動

- ◇地域の民生委員・児童委員と連携し、こどもに関する悩みを共有して考え、必要な専門機関へつなぎます。
◇孤立した子育て、孤独な子育てをなくす取り組みを行い、こどもとその家族を支援します。
◇支援をする際に、より良い対応ができるよう、学習会や研修会を継続的に実施していきます。





# 主任児童委員の 活動と学び



★主任児童委員は、民生委員・児童委員に属し、主に児童福祉に関する活動をしています。

## 会議・研修会

情報交換会・学習会

### 第2回学習会

「子ども達の未来に繋がる 幼児期からの性教育」



彩-irodori-保健室  
藤野 彩子 氏  
前橋市総合福祉会館  
令和6年11月15日

3名以上から  
リクエスト OK  
オンラインも可



詳しくはこちら→

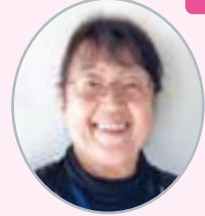
彩-irodori-保健室 性教育アドバイザーの藤野彩子氏より『子ども達の未来に繋がる幼児期からの性教育』の講義がありました。  
性教育の現状と必要性、命の誕生や思春期の体の変化、性の多様性、性犯罪など、子どもたちに大切な性の知識について、『性教育は愛と命の教育であるべき』ということ。そして、親子で性の話ができる関係性を築くことが大切で、ポジティブに性を語る社会を作りたいというお話でした。子ども達が正しい知識を身につけ、お互いを尊重しあうことで、性暴力の被害者や加害者になることがないように、大人達が、嘘を言ったり、はぐらかすことなく、子ども達と向きあうことが大切だと感じました。

## 視察・研修

県内各施設の訪問・見学や研修会

### こども食堂おおごカフェ

大胡公民館  
令和6年12月11日



大胡地区 民児協会長  
石井 順子 氏

美味しい焼きそば  
をいただきました！



宿題中～



2ヶ月に1度  
開催してます



おおごカフェは、大胡地区民生児童委員と主任児童委員十二名が中心となり、二か月に一度開催されているこども食堂です。  
食材などは全て寄付により賄っているようで、この日は焼きそばが無料提供されていました。おやつというより、夕食としてしっかり召し上がってほしいという願いが込められているそうです。  
小さなお子さんからお年寄りまで多くの方が集まり、食事を楽しみながら交流していました。大広間では宿題をしているお子さんたち、折り紙を教えているお年寄り、おしゃべりに花を咲かせているお母さん方、その光景はとてもほほえましく感じられました。  
地域の皆さんの心地よい居場所として、また大切な情報交換の場として、重要な役割を担っていると痛感しました。

### 子育てサロン ゆるいく

中央公民館  
令和6年9月3日



ぜひ  
お出かけ  
ください

代表  
井上 昭子 氏



開催日や内容は  
こちらを  
ご覧ください



yuruiku.gunma

マタニティヨガの講師をされていた代表の井上昭子氏は、産後のママさんたちと関わっていく中で「ママと子ども達の憩いの場を作っていきたい」との思いから二〇一四年にサロンを開設されました。  
前橋公園での『あおぞらサロン』を月に一回、中央公民館での『おへやサロン』を月に一回という形で運営されています。  
おもちゃで遊んだり手作りのおもちゃを作ったり、それぞれの興味に合わせて遊べ、リトミックのような体を使ったリズム遊びもできる、親子で楽しめるサロンになっています。手作りのおもちゃも多くとても魅力のあるサロンです。  
また、大学生のボランティアも受け入れており、参加する親子だけではなく大学生の学びの場ともなっています。

たくさんの  
木のおもちゃに  
みんな大喜び！

催し物の企画やお手伝い

地域との連携

### 子育てサロン

グッドトイ

撮影会は  
いつも大人気！

寝相アート



★この他、自主活動やボランティア活動もしています。

# わたしたちは、『つなぎ役』です

主任児童委員は、地域の人と専門機関との連絡・調整をします。

<大切にしていること> 主任児童委員が大切にしていることがあります。

専門機関  
★福祉(こども支援課・社会福祉協議会)  
★教育(学校関係)

(つなぎ)

主任児童委員

(協力)

民生委員  
(区域担当)

★守秘義務

★受容・共感・傾聴

★見守り・寄り添い・支える